

ミトジェン活性化プロテインキナーゼキナーゼ

Cat. No. EXWM-3162

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

この酵素は二重特異的なプロテインキナーゼであり、活性化にはミトゲン活性化プロテインキ

ナーゼキナーゼキナーゼ(MAPKKK)が必要です。これはEC 2.7.11.24、ミトゲン活性化プロテインキナーゼの活性化に必要です。RafによるMEK1のリン酸化は、2つのセリン残基のリン酸化を含みます。ミトゲン活性化プロテインキナーゼ(MAPK)シグナル伝達□路は、細胞調節の最も広範なメカニズムの一つです。哺乳類のMAPK□路は、ホルモン(例: インスリンや成長ホルモン)、ミトゲン(例: 上皮成長因子や血小板由来成長因子)、血管作動ペプチド(例: アンジオテンシン-IIやエンドセリン)、腫瘍壊死因子(TNF)ファミリーの炎症性サイトカイン、浸透□ショック、放射線、虚血損傷などの環境ストレスを含む多□な刺激によって引

き起こされることがあります。

*別*名 MAPキナーゼキナーゼ;MAPキナーゼキナーゼ4;MAPキナーゼキナーゼ7;MAPキナーゼまた

はERKキナーゼ; MAP2K; MAPKK; MAPKK1; MEK; MEK1; MEK2; MKK; MKK2; MKK4;

MKK6; MKK7; STK27

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.12.2

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は **+4** ℃ で保管してください。長期間保管する場合は **-20** ℃~-**80** ℃ で保管してくだ

5110